



2021年度

(2022年3月期)

第3四半期

決算報告

NSユナイテッド海運株式会社

2022年1月31日

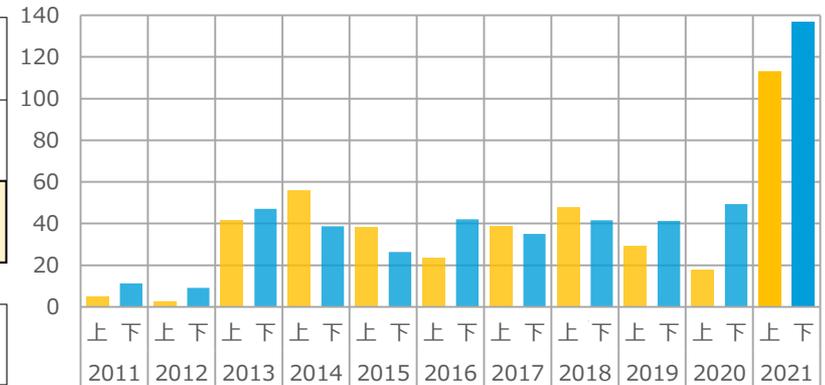
目次

1. 2021年度業績ハイライト p. 2
2. 第3四半期決算の概要 p. 3-4
3. 2021年度通期見通し p. 5-6
4. 活動状況 p. 7
(ご参考) 財務アウトルック p. 8

1. 2021年度業績ハイライト

業績の見通し：当期純利益見通しを220億円へ上方修正

【単位：億円】 (連結)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回予想	1,860	230	220	195
今回修正予想	1,880	250	240	220
前期実績 (2021年3月期)	1,385	67	55	61



配当予想：期末配当は一株当たり190円（通期285円）を予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	95円	未定	未定
今回修正予想	95円	190円	285円
前期実績 (2021年3月期)	30円	50円	80円

2. 第3四半期決算の概要

【連結】 (単位：億円)	2020年度						2021年度				前年度 同期比
	1Q	2Q	3Q	1Q-3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	1Q-3Q	
売上高	316	342	359	1,016	368	1,385	428	469	547	1,444	+ 428
営業利益	1	17	25	43	24	67	47	66	88	201	+ 158
外航部門	0	12	19	30	19	49	45	62	83	190	+ 160
内航部門	1	5	7	13	5	18	2	4	5	11	▲ 2
経常利益	▲ 3	10	22	29	26	55	41	63	91	196	+ 167
親会社株主に帰属する 当期純利益	21	8	26	55	6	61	36	52	71	158	+ 103

BCI 5TC市況推移(2020年4月～)



2. 第3四半期決算の概要

外航海運 世界経済の回復に伴う旺盛な貨物輸送需要に対し、供給面では新造船竣工量が少なかったことに加え、コロナ禍により港湾の検疫が強化され滞船が増加したことや、船員交代が難航したことなどにより船腹需給は著しくタイトとなりました。それにより海運市況は堅調に推移し、営業損益は前年同期比約160億円の増益となりました。

ドライバルク : 中国が政策的理由を背景に鉄鋼原料調達先を多様化したことに伴う輸送トンマイルの増加、また穀物の堅調な輸送需要等に支えられ市況は高水準で推移しました。

タンカー : 大型LPGタンカーは、夏場には船舶需給が緩和し市況が低下しましたが、10月頃から上昇に転じ総じて安定した水準での推移となりました。

内航海運 製造業や建設部門などの生産活動の回復を受けて荷動きが活性化したことから、ドライ・タンカーとも輸送量は前年同期比で増加いたしました。燃料油価格上昇等の影響により営業損益は前年同期比で約2億円の減益となりました。

以上により、当第3四半期の連結業績は営業利益201億円（前年同期比158億円増）、経常利益196億円（前年同期比167億円増）、四半期純利益158億円（前年同期比103億円増）との結果となりました。

3.2021年度通期見通し

【連結】 (単位：億円)	2020年度 通期 (実績)	2021年度 (前回予想)			2021年度 (今回予想)		
		上期 (決算)	下期 (予想)	通期	上期 (決算)	下期 (予想)	通期
売上高	1,385	897	963	1,860	897	983	1,880
営業利益	67	113	117	230	113	137	250
経常利益	55	105	115	220	105	135	240
親会社株主に帰属する 当期純利益	61	87	108	195	87	133	220

	2020年度 通期	2021年度			2021年度		
		上期実績	下期前提	通期	上期実績	下期見通し	通期
為替	¥106.17	¥109.33	¥110.00	¥109.67	¥109.33	¥113.50	¥111.42
市況 ケープサイズ	\$16,207	\$36,928	\$33,000	\$34,964	\$36,928	\$28,500	\$32,714
パナマックス	\$12,269	\$29,961	\$27,500	\$28,730	\$29,961	\$23,500	\$26,730
スモールハンディ	\$8,813	\$27,504	\$20,000	\$23,752	\$27,504	\$24,500	\$26,002

4 Q見通し	
為替	¥114.00
市況 ケープサイズ	\$15,000
パナマックス	\$18,000
スモールハンディ	\$18,000

3.2021年度通期見通し

業績の見通し：当期純利益は過去最高益となる見込み

- ・ ドライバルク市況は現在、ブラジルの天候悪化による鉄鉱石輸出の停滞や中国の環境対策強化に伴う粗鋼生産鈍化等により、特に大型船で軟調に推移しておりますが、当社では第4四半期は季節的要因によりある程度市況が軟化するとの予想のもと、あらかじめ輸送貨物の確保を進めてまいりました。
- ・ また、2020年度に高コスト船の売却や定期用船契約の期限前解約を実施するなど、船隊ポートフォリオの見直しを通じて市況軟化局面への耐性を強化したことから、2021年度通期の連結当期純利益は前回予想を上回り過去最高益となる220億円を見込んでいます。

配当予想：期末配当予想は一株あたり190円（通期285円）

- ・ 当社は株主への利益還元を経営上の重要な施策の一つとして位置づけ、2018年度より中間配当を実施。2021年度も一株あたり95円の中間配当を実施いたしました。今般、通期業績予想見通しに基づき、前回未定としておりました期末配当予想を一株あたり190円といたします。

4. 活動状況

東京証券取引所の市場区分見直しに伴い「プライム市場」へ移行

当社は、2022年1月11日付けで株式会社東京証券取引所より公表された新市場区分の選択結果のとおり、同年4月4日より「プライム市場」に移行します。今後とも皆様にご支援いただけますよう、高いガバナンス水準を備えるとともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

サステナビリティ基本方針を策定

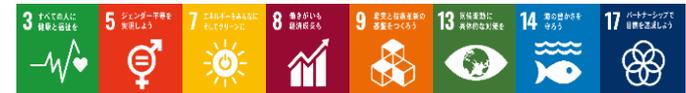
当社ではサステナビリティについての考え方を整理し、サステナビリティ基本方針を策定するとともに、グループ社員全員参加での討論会などを経て、以下のパーパスを設定しました。

「海上物流で、共に世界の今をつくる責任、未来へつなぐ責任を果たす」

当社には、海上物流で世界を結び人々の暮らしを支える責任があります。その責任を今も未来も変わらず果たすことが私たちの存在意義であると思いがこのパーパスに込められています。当社は海上物流を通じて、海をはじめとする未来の地球環境や人々の豊かな暮らしを支え、サステナブルな社会の発展に貢献いたします。

本社事務所で再生可能エネルギーの導入を開始

2021年11月より、空調以外に使用している電力を対象に、100%再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えました。これにより、年間約120トンのCO2排出削減を見込んでおります。



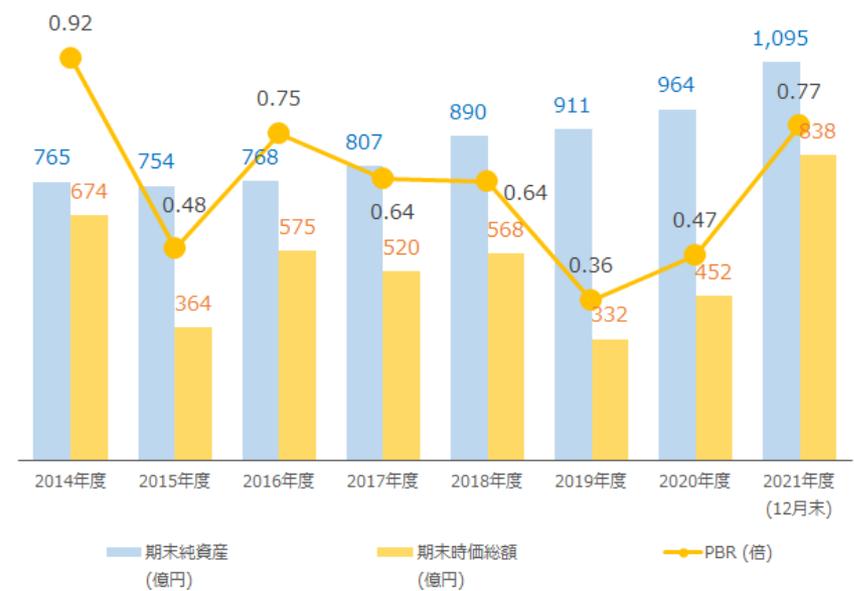
(ご参考) 財務アウトック

当期純利益と期中株価の推移



注) 当期純利益は予測値
株価は4-12月実績

期末純資産・時価総額

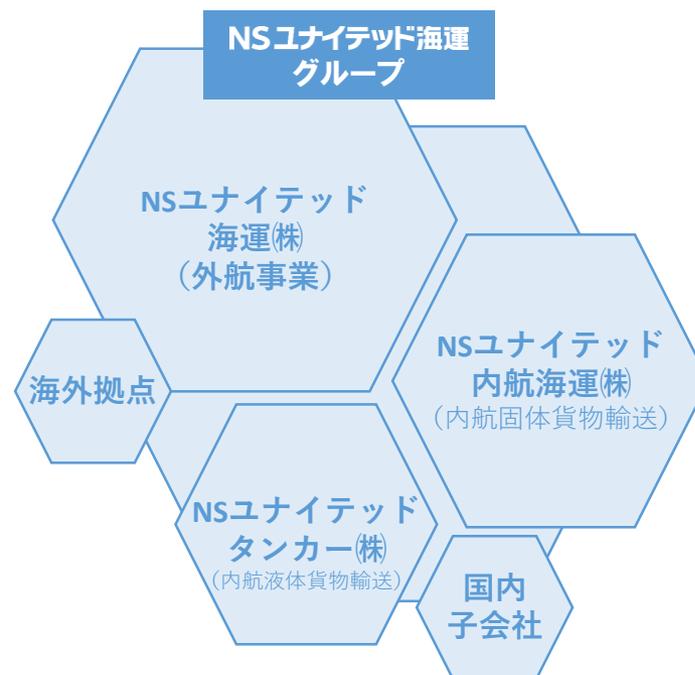


NSユニテッド海運株式会社

NSユニテッド海運グループは、
誠実で良質な海上輸送サービスの提供を通じて
社会の発展に貢献します。

(本資料に関する注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。



当社ウェブサイト：<http://www.nsuship.co.jp>

本資料についてのお問い合わせ先：03-6895-6411